

令和6年度 専門実務課程

# 市町村税徴収事務②

地方税法(総則)、国税徴収法、財産の調査及び差押え等の実務、納税者折衝、滞納整理等に関する講義、演習等により、市町村税徴収事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和6年11月18日(月)～11月28日(木) (11日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※市町村税徴収事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

11月18日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

討議

課題演習

演習班に分かれて、課題についてグループ討議を行います。

11月19日/火

9:00 - 15:35

講義

地方税法総則

公益財団法人東京税務協会専門講師

斎藤 博史 氏

税務事務全般の通則等、納税義務の承継、納税の猶予・担保の徴収、滞納処分の執行停止など、事例研究や演習を行いながら、徴収事務に係るポイントについて実践的に学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

11月20日/水

9:00 - 15:35

講義

分納、滞納処分猶予・停止、延滞金の取扱いについて

静岡県静岡市財政局税務部滞納対策課

徴収事務の基本的な業務である分納、滞納処分の猶予・停止、延滞金の取扱い等につき、その趣旨・目的や相互関係等を掘り下げて検討し、かつ、具体的ケースを交えながら実務に即して学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

11月21日／木

9:00 - 10:35 **講義****徴収事務のマネジメント**税理士、神奈川県川崎市財政局収納対策部  
収納対策課滞納整理指導嘱託員

中山 裕嗣 氏

徴収事務の対象者は様々であり、それぞれに対して、効果的・効率的に徴収業務を進めていくためには、目標を立て、組織をマネジメントしていく中堅職員の役割が重要です。研修生がその役割を果たせるようになるための知識を学びます。

10:50 - 17:00 **講義****国税徴収法の実務**税理士、神奈川県川崎市財政局収納対策部  
収納対策課滞納整理指導嘱託員

中山 裕嗣 氏

地方税の滞納処分に関する基本法である国税徴収法について学びます。

17:00 - 17:45 **討議****課題演習**

11月22日／金

9:00 - 15:35 **講義****財産調査の進め方、差押手続のポイント**

神奈川県相模原市財政局税制・債権対策課

差押財産の特定のための有効な調査方法、差押えの要件・効力・手続、搜索の方法等について、事例をもとに学び、より実践的な知識・スキルを身につけることを目指します。

15:50 - 17:45 **事前討議****納税者折衝事例演習**

演習班に分かれ、納税者折衝事例について、自主的なグループ討議を行います。

11月25日／月

9:00 - 17:00 **講義** **レクチャー&フォーラム****民事裁判・家事審判手続き、相続、共有物に関連する滞納整理**

弁護士

瀧 康暢 氏

**事例紹介**

東京都羽村市市民部納税課

給料差押えに応じない事業主、相続による滞納税の承継、相続預金・不動産の差押え（相続財産清算人申立含む）、代表者死亡・倒産・廃業法人の滞納処分等、徴収困難事例における法的対応について具体的な方法を学びます。

17:00 - 17:45 **事前討議****納税者折衝事例演習**

11月26日／火

9:00 - 15:35 **講義・演習****納税者折衝のポイント**

公益財団法人東京税務協会専門講師

川口 克彦 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

吉原 敏夫 氏

納税交渉の仕方について、事例をもとにトラブル対応における留意点についての講義と、研修生によるワークショップやロールプレイングを交えながら学びます。

15:50 - 17:45 **討議****課題演習**

11月27日／水

9:00 - 12:00 **講義・演習****行政対象暴力への対応**

千葉県総務部総務課行政対象暴力対策室

行政に対する違法又は不当な行為への対応方法について習得することにより、徴税吏員を組織として守るとともに、遺憾なく職責を発揮できる体制づくりを図ります。

13:00 - 17:00 **発表・講評****課題演習**

公益財団法人東京税務協会専門講師

川口 克彦 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

吉原 敏夫 氏

各研修生が持ち寄った課題について討議してきた内容を発表し、研修生同士で質疑を行い、講師から講評をいただきます。

17:00 - 17:45 **ふりかえり****課題演習**

11月28日／木

9:00 - 12:00 **講義****動産・不動産公売のポイント**

埼玉県川口市理財部特別債権回収課

差押財産の換価措置における動産・不動産の公売について、より実践的な知識・スキルを学びます。

12:10 -

**修了式**

# 職場のリーダー養成講座

リーダーの役割、コミュニケーション力の向上等に関する講義、演習等により、職場のリーダーに求められる能力の向上を目指します。

日程	令和6年11月18日(月)～11月22日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	60名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

## 申込み・問合せ先

### 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

11月18日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、自主的にグループ討議を行います。

11月19日/火

9:00 - 12:00

講義・演習

職場リーダーの役割  
～メンタルヘルス対策を含めた役割～

新潟県教育長

佐野 哲郎 氏

リーダーの役割を認識するとともに、自らが目指すべきリーダー像を具現化するためには何が必要かを学びます。

13:00 - 15:35

講義

自治体DX推進の現状

ナレッジネットワーク株式会社代表取締役社長

森戸 裕一 氏

今後の業務の進め方や働き方、組織体系に大きく影響するDXについて、推進の目的や方向性を学びます。

15:50 - 17:00

講義

リーダー経験談

山形県山形市副市長

井上 貴至 氏

事業を実現する過程において苦労されたことや、その際の判断・対応に係る経験談を語っていただき、リーダーとしての行動・心構えについて学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習



## 生活保護と自立支援対策②

生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、生活保護の実務のポイント、生活困窮者の自立支援等に関する講義、演習等により、生活保護及び自立支援対策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年11月18日(月)～11月22日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

### Time Schedule

11月18日/月

13:15 - 14:45  
入所

15:00 -  
オリエンテーション・開講式

16:30 - **討議**  
課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

11月19日/火

9:00 - 10:25 **講義**  
生活保護制度の現状と課題  
厚生労働省社会・援護局保護課

生活保護制度の基本的視点や保護基準の考え方について学びます。

10:40 - 12:00 **講義**  
生活困窮者自立支援制度の現状と課題  
厚生労働省社会・援護局地域福祉課

生活困窮者自立支援制度等、我が国のセーフティネットについて学びます。

13:00 - 15:35 **講義・実習**  
相談・支援のための  
コミュニケーションのとり方と実践  
人財育成トレーナー office KARARIE代表、  
産業カウンセラー  
唐澤 理恵 氏

被保護者や要支援者への対人援助・支援の基本となるコミュニケーションの仕方について、ロールプレイングなどの実習を交えて学びます。

15:50 - 17:45 **討議**  
課題演習



## ICTによる情報政策② ＜地方公共団体情報システム機構と共催＞

ICT等の利活用の最新動向、情報政策の企画立案、行政サービスの充実等に関する講義、演習等により、自治体業務のICT化やDXの実現に向けた、情報政策の効率的かつ円滑な推進に必要な専門的知識と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年11月25日(月)～11月29日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※主に情報政策担当職員を対象とします。
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

### 研修内容について 地方公共団体情報システム機構教育研修部

TEL 03-5214-8006 URL <https://www.j-lis.go.jp>

### 参加申込先・会場について 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

登録はこちら

JAMP Newsletter

検索

(<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>)

11月25日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面している課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

9:00 - 10:15

講義

自治体DX推進計画の概要と今後の動向について

総務省自治行政局地域力創造グループ  
地域情報化企画室長併任地域DX推進室長

志賀 真幸 氏

自治体DXの更なる推進に取り組んでいけるよう、国の最新の方針やデジタル人材に係る財政措置等の各種支援策や全国の自治体の参考事例等について学びます。

10:30 - 11:40

講義

半径5m以内から始める自治体DX

埼玉県深谷市企画財政部ICT推進室係長

齋藤 理栄 氏

自治体DXに先進的に取り組んでいる市町村の事例から、自治体DX推進のポイントを学びます。

12:40 - 13:50

講義

全国のICT活用事例の紹介／今後自治体職員に求められる能力について

株式会社地域情報化研究所代表取締役社長

後藤 省二 氏

自治体におけるデジタル改革(DX)の取り組みについて、方向性と具体的な事例を紹介するとともに、今後、情報政策担当職員をはじめ自治体職員に求められる働き方改革やデジタル能力の育成などについて考えます。

14:05 - 15:35

講義

情報セキュリティ監査の概要と必要性について

特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会幹事

小室 武晴 氏

ICTによる情報政策を実施するにあたり、情報セキュリティ監査の重要性を理解するため、情報セキュリティ監査を実施する必要性や目的、概要などを学びます。

15:50 - 17:00

講義

自治体における情報政策について

北海道科学大学地域共育センター特命教授

高村 茂 氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの活用を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。  
①プレゼンテーションと会議運営のポイント等を予定しております。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授

高村 茂 氏

11月26日/火

9:00 - 12:00 **講義**

### 自治体における情報政策について

北海道科学大学地域共育センター特命教授  
高村 茂氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの活用を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。

- ①マイナカードを含むICカードの活用
  - ②地域課題の把握と対応
- 等を予定しております。

13:00 - 16:35 **講義**

### 自治体における情報政策について

北海道科学大学地域共育センター特命教授  
高村 茂氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの活用を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。

- ①ICTを活用した地域防災/安全確保への対応
  - ②IT投資に係る費用対効果の最大化
  - ③住民とのコミュニケーション/セキュリティ
- 等を予定しております。

16:35 - 17:45 **討議**

### 課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授  
高村 茂氏

9:00 - 12:00 **討議**

### 課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授  
高村 茂氏

13:00 - 16:35 **講義**

### 自治体における情報政策について

北海道科学大学地域共育センター特命教授  
高村 茂氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの活用を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。

- ①AIの活用に向けて
  - ②自治体DX推進の鍵（官民連携・庁内意識改革）
- 等を予定しております。

16:35 - 17:45 **討議**

### 課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授  
高村 茂氏

9:00 - 12:00 **発表・講評・ふりかえり**

### 課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授  
高村 茂氏

各班の討議結果を、全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評・講義をいただきます。

12:10 -  
**修了式**



令和6年度 専門実務課程

# 持続可能な地域づくりと環境保全

持続可能な地域づくりの意義や環境問題の動向、課題解決に向けた政策立案の視点等についての講義、演習等により、環境行政に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年11月25日(月)～11月29日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

11月25日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

11月26日/火

9:00 - 12:00

講義

身近な環境を活かした  
持続可能な地域づくり

内閣官房地域活性化伝道師

吉弘 拓生 氏

各自治体において、環境を考慮しつつ、持続可能な地域づくりにどう取り組んでいくのか、全国各地の実例を参照しながら学びます。

13:00 - 14:10

講義

脱炭素社会の実現に向けた  
国の取組と自治体の役割

環境省大臣官房地域政策課

脱炭素をめぐる世界の動向や我が国の取組について概観するとともに、地域脱炭素の推進に向けた自治体の役割等について学びます。

14:25 - 15:55

講義

脱炭素社会の実現のために

千葉商科大学基盤教育機構准教授

田中 信一郎 氏

脱炭素社会の実現に向けて、地域での実践のヒントを学びます。

16:10 - 17:45

討議

課題演習

9:00 - 12:00

講義

### 環境社会学の考え方を学ぶ

北海道大学大学院文学研究院教授

宮内 泰介 氏

多様な価値観が交錯する中で、環境保全政策はどう進めるべきだろうか、環境社会学の考え方を学びます。

13:00 - 14:10

講義

### 生物多様性の保全

環境省自然環境局自然環境計画課

生物多様性を保全するために、地域でどのような活動を行うべきかについて学びます。

14:25 - 15:35

レクチャー&フォーラム

### 事例紹介

福岡県うきは市企画財政課

脱炭素先行地域に選定された自治体の取組について学びます。

15:50 - 17:45

討議

### 課題演習

9:00 - 12:00

講義

### 企業と連携した環境問題を含む地域の課題解決

特定非営利活動法人ETIC.  
シニアコーディネーター/Co-Founder

山内 幸治 氏

自治体だけでは解決できない問題が多い状況の中、企業と連携した課題解決について学びます。

13:00 - 15:15

講義

### 地域エネルギー会社とともに つくる地域循環共生圏 (ローカルSDGs)

一般社団法人LEI代表理事・  
一般社団法人ローカルグッド創成支援機構マネージャー

佐藤 直己 氏

地域循環共生圏の考え方や地域エネルギー会社の理念・事例などを通して、地域循環共生圏づくりについて学びます。

15:30 - 16:40

レクチャー&フォーラム

### 事例紹介

千葉県匝瑳市ゼロカーボン推進課

脱炭素先行地域に選定された自治体の取組について学びます。

16:55 - 17:45

討議

### 課題演習

9:00 - 12:00

発表・講評

### 課題演習

内閣官房地域活性化伝道師

吉弘 拓生 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 - 修了式

# 教育現場のDX

GIGAスクール構想における市町村の役割、デジタル時代を踏まえた様々な教育・学習手法、教育の在り方等に関する講義や、一人一台端末の導入等に関する事例紹介により、市町村行政における教育現場のデジタルトランスフォーメーションについて理解を深め、ICTを活用した教育施策の推進に向けた実務遂行能力の向上を目指します。

**日程** 令和6年12月2日(月)～12月6日(金) (5日間)

**場所** 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)  
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

**対象** 市区町村職員 中堅職員以上  
※教育委員会事務局や情報政策担当課の職員のほか、学校現場の教職員も対象とします。

**定員** 40名

**経費** 8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

**申込期限** 令和6年9月3日(火)

**申込方法** ※当研修所ホームページの [募集中の研修](#) より申込みを希望する科目を選択し、[申込み](#) をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。  
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

**申込み・問合せ先** 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

12月2日/月

13:15 - 14:45  
**入所**

15:00 -  
**オリエンテーション・開講式**

16:30 - **課題演習** 討議

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

9:00 - 10:25 講義  
**我が国の教育課程上の課題とGIGAスクールの意義・実践**

文部科学省初等中等教育局教育課程課長、  
GIGA StuDX推進チームディレクター(副)  
**武藤 久慶 氏**

ICT機器活用を切り口とした教育改革の実現に向けた基本的な考え方をはじめ、全国的な取組動向など、GIGAスクール構想についての理解を深めます。

10:40 - 12:00 講義  
**教育DXで未来の教室をつくる**

経済産業省商務情報政策局商務・  
サービスグループサービス政策課教育産業室長  
**五十棲 浩二 氏**

1人1台端末の整備によるICT環境を活用したトランスフォーメーション「生徒の学び方と先生の働き方の生まれ変わり」＝「未来の教室」について学びます。

13:00 - 17:00 講義・演習  
**ICTによる学校DXの実現**

合同会社未来教育デザイン代表社員、  
株式会社情報通信総合研究所特別研究員  
**平井 聡一郎 氏**

学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた児童・生徒の学習ツールとしてのICTの活用について学びます。

17:00 - 17:45 討議  
**課題演習**

12月4日 / 水

9:00 - 12:00 **講義**

### STEAM教育による横断的な学習の推進

一般社団法人STEAM JAPAN代表理事、株式会社Barbara Pool代表取締役  
井上 祐巳梨 氏

急速に変化する社会において価値あるものを創りだせる人材の育成が求められる中、文理の枠を超えて、横断的に学習するSTEAM教育の必要性を理解するとともに、ICTを活用したSTEAM教育の取組について事例に基づいて学びます。

13:00 - 15:35 **講義・演習**

### EdTechが変える教育の未来

ライフイズテック取締役  
讃井 康智 氏

テクノロジーを活用した教育支援のあり様について、現状の把握と今後の可能性を探るとともに、先進事例を基に実際の仕組み・サービス等を体験しながら具体的な活用策を検討します。

15:50 - 17:45 **討議**

### 課題演習

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

12月5日 / 木

9:00 - 10:25 **講義**

### 事例紹介①～教育委員会～

鹿児島市立学校ICT推進センター所長  
木田 博 氏

教育委員会として教育DXにかかる取組事例を紹介します。

10:40 - 12:00 **講義**

### 事例紹介②～学校現場～

学校法人堀井学園横浜創英中学・高等学校前校長  
工藤 勇一 氏

学校現場として教育DXにかかる取組事例を紹介します。

13:00 - 14:10 **講義**

### 教育DX導入の壁を打ち破る方法

金城学院大学国際情報学部国際情報学科教授  
長谷川 元洋 氏

教育DXの円滑な導入、並びに効果的な利用促進のために、基礎的観点から必要となるデジタルリテラシーや適切なデジタルツールの使い方、さらには教員利用の観点から、学校や教員におけるDX格差の解消や校務のデジタル化による業務効率化などについて学びます。

14:25 - 17:45 **討議**

### 課題演習

12月6日 / 金

9:00 - 12:00 **発表・講評**

### 課題演習

合同会社未来教育デザイン代表社員、株式会社情報通信総合研究所特別研究員  
平井 聡一郎 氏

事前に提出した課題について班ごとに討議し、その討議結果を資料にまとめ、発表し、講師から講評をいただきます。

12:10 -  
**修了式**

# 公共施設の総合管理

公共施設を取り巻く現状と課題、公共施設マネジメント(施設の統廃合、個別施設計画の策定等)、公共施設マネジメントにおける公民連携等に関する講義、演習等により、将来にわたり公共施設を適切に管理運営していくに当たって必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日程** 令和6年12月2日(月)～12月6日(金) (5日間)

**場所** 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)  
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

**対象** 市区町村職員 中堅職員以上

**定員** 60名

**経費** 8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

**申込期限** 令和6年9月3日(火)

**申込方法** ※当研修所ホームページの [募集中の研修](#) より申込みを希望する科目を選択し、[申込み](#) をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。  
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

**申込み・問合せ先** 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

12月2日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

12月3日/火

9:00 - 10:35

講義

公共施設等総合管理の推進に向けて

総務省自治財政局財務調査課長

公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化や、施設等の最適配置を実現する必要性を学びます。

10:50 - 15:35

講義

公共施設マネジメントの意義と今後の展開

東洋大学 PPP 研究センター客員研究員

南学氏

公共施設等の老朽化や超少子高齢社会の到来など、公共施設の今後の見通しと自治体経営に与える影響などについて理解を深め、公共施設マネジメントを実施する意義と必要性を学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

12月4日 / 水

9:00 - 15:35 講義・意見交換

**公共施設マネジメントの実践  
～個別施設計画の実現に向けて～**

岩手県盛岡市商工労働部  
ものづくり推進課工業振興係長  
上森 貞行 氏

個別施設計画を実現していくに当たっての体制整備や留意点等と、継続的に計画を進めていくために必要な知識、手法を学びます。

15:50 - 17:45 討議

**課題演習**

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

12月5日 / 木

9:00 - 12:00 講義

**公民連携で進める  
公共施設マネジメント**

Amame Associate Japan 株式会社  
代表取締役社長

天米 一志 氏

今後、公共施設の整備や運営に求められる「公民連携（PPP）」について、民間の技術・ノウハウ・資金等を活用するその手法と、効果が見込まれる事業、進め方と留意点、先進事例等を学びます。

13:00 - 15:35 レクチャー&フォーラム

**事例紹介**

神奈川県秦野市監査事務局局長

志村 高史 氏

先進事例から、地元自治体での実践のヒントを学びます。

15:50 - 17:45 討議

**課題演習**

12月6日 / 金

9:00 - 12:00 発表・講評

**課題演習**

東洋大学 PPP 研究センター客員研究員

南 学 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -

**修了式**

# 訴訟と行政不服審査の実務

自治体に関わる法的紛争や予防法務、訴訟実務のポイント、行政不服審査等に関する講義、演習等により、法的危機管理能力の向上を目指します。

**日程** 令和6年12月9日(月)～12月13日(金) (5日間)

**場所** 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)  
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

**対象** 市区町村職員 中堅職員以上  
※法務事務を担当する職員のほか、法的紛争が生じやすい分野(建築、道路、税務、福祉等)の事務を担当する職員及び団体の事務を総覧しやすい立場の部署(総務、人事、財政、監査等)に属する職員を対象とします。

**定員** 50名

**経費** 8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

**申込期限** 令和9年9月3日(火)

**申込方法** ※当研修所ホームページの [募集中の研修](#) より申込みを希望する科目を選択し、  
※ [申込み](#) をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。  
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

**申込み・問合せ先** 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

12月9日/月

13:15 - 14:45

**入所**

15:00 -

**オリエンテーション・開講式**

16:30 -

**課題演習**

討議

各自が持ち寄った課題を踏まえて講師が班ごとに指定した課題について、班別に討議を行います。

12月10日/火

9:00 - 12:00

講義

**行政不服審査法の要点**

広島大学大学院人間社会科学研究科教授・  
法学部教授

折橋 洋介 氏

行政不服審査制度のしくみのほか、国の検討会の「行政不服審査法の改善に向けた検討会最終報告」等について学びます。

13:00 - 17:00

講義

**自治体に関わる訴訟**

名古屋学院大学法学部教授、  
前三重県四日市市会計管理者

松村 享 氏

自治体に関わる訴訟について、行政訴訟の種類、住民訴訟、民事訴訟の訴えの種類などのしくみのほか、訴訟事務を遂行する上で必要な知識について学びます。

17:00 - 17:45

**課題演習**

討議

12月11日 / 水

9:00 - 15:35 講義

### 自治体の訴訟実務のポイントと 予防治務

兵庫県明石市法務管理監、弁護士

荻野 泰三 氏

自治体の訴訟実務のポイントとともに、紛争を未然に防ぐ予防治務の基本的な考え方について学びます。

15:50 - 17:45 討議

### 課題演習

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

12月12日 / 木

9:00 - 12:00 講義

### 自治体職員に求められる リーガルマインド（法的思考）

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

争訟事案の処理に当たって自治体の職員に求められる法的思考の基礎について学びます。

13:00 - 15:35 講義

### 行政不服審査実務のポイント

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

行政不服審査実務のポイントについて学びます。

15:50 - 17:00 討議

### 課題演習

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

17:00 - 17:45 討議

### 課題演習

12月13日 / 金

9:00 - 12:00 発表・講評

### 課題演習

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

課題に対する討議結果を班ごとに発表し、講師から講評をいただきます。

12:10 -  
修了式



# 事業推進のためのデータ活用

官民が保有する多様なデータを有効活用し、住民サービスの向上やデータに基づく政策立案等に取り組むため、データ活用の必要性や活用事例、データを活用した課題解決やICTによる業務効率化の検討手法等を学びます。

日程	令和6年12月9日(月)～12月13日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

## 申込み・問合せ先

### 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

12月9日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

12月10日/火

9:00 - 14:10

講義・演習

ロジックモデルによる政策立案・評価

高崎経済大学地域政策学部・  
大学院地域政策研究科教授

佐藤 徹 氏

EBPMの前提として、政策効果に関する因果関係を「ロジックモデル」として構築しておくことが重要です。EBPMでは、ロジックモデルがデータによって裏付けられるかどうかを検証します。本講義では、政策効果の検証だけでなく、評価指標の設定とPDCAサイクルによるマネジメント、参加型評価の効用など、ロジックモデルによる政策立案・評価について解説します。

14:25 - 17:45

課題演習

討議

9:00 - 10:35 **講義・演習**  
**活用事例から学ぶe-Stat  
jSTAT MAPの使い方**

総務省統計局

「政府統計の総合窓口（e-Stat）」や「地図で見る統計（jSTAT MAP）」を用いた統計データの利活用方法について、具体的な活用事例を踏まえながら学びます。

10:50 - 14:10 **講義**  
**オープンデータ活用を意識した  
行政評価・EBPM**

東北大学大学院情報科学研究科准教授

河村 和徳 氏

オープンデータの意義・目的や定義、時系列データの考え方、世論調査・意向調査の基礎などを学び、オープンデータを行政サービスに活かし、行政評価としてのEBPMにつなげる講義です。

14:25 - 17:00 **レクチャー&フォーラム**  
**ビッグデータを活用した  
佐賀市介護予防DX（事例紹介）**

佐賀県佐賀市政策推進部  
DX推進課副課長兼スマートシティ推進室長

菅 祐亮 氏

医療、介護、健診等のビッグデータを活用した佐賀市の介護予防等の取り組みから、データ活用の実務の実施のポイントを学びます。

17:00 - 17:45 **討議**  
**課題演習**

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

9:00 - 12:00 **講義**  
**公務員のかんたんデータ活用術**

神奈川県秦野市監査事務局長

志村 高史 氏

自治体職員である講師が実務で活用してきた豊富なデータ分析を題材にしながら、明日から誰でも簡単にできるデータ分析方法と政策への活かし方を学びます。

13:00 - 15:35 **講義・演習**  
**統計学に基づくデータ分析のポイント**

和から株式会社経営企画室室長兼  
データサイエンティスト

岡崎 凌 氏

アンケートの分析方法、量的データと質的データの要約、平均や標準偏差を活用した分析手法、データ間の関連性を調べる方法、データ分析の流れと実践方法等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**  
**課題演習**

9:00 - 12:00 **発表・講評**  
**課題演習**

高崎経済大学地域政策学部・  
大学院地域政策研究科教授

佐藤 徹 氏

各班の討議結果を全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

12:10 -  
**修了式**

令和6年度 専門実務課程

# 使用料等の債権回収

水道料金、下水道使用料、公営住宅の家賃等税外収入金の法的性格、債権の管理及び回収に関する講義、演習等により、使用料等に係る債権の回収について必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年12月9日(月)～12月13日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和9年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

12月9日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自主的にグループ討議を行います。

12月10日/火

9:00 - 12:00

講義

自治体債権管理・回収に係る  
基礎知識と今後のあり方

弁護士

楠井 嘉行 氏

債権管理に関する法体系や基本的な進め方について理解を深めるとともに、滞納債権の回収に関する根拠法令や方法、手続き等の習得を目指します。

13:00 - 17:00

講義

地方公共団体の債権管理一元化  
～一元化のメリットと  
導入テクニック～

地方公共団体債権管理コンサルタント

永嶋 正裕 氏

債権管理の必然性、債権一元化のメリット、効果的な債権回収等、豊富な実務体験に基づく講義により、実践的な対応について学びます。

17:00 - 17:45

課題演習

討議

12月11日 / 水

9:00 - 15:35 講義・演習

**自治体債権の管理・回収の必須業務、  
怠る事実の責任、各種債権ごとの  
債権管理の留意点、  
消滅時効の基礎知識、  
費用倒れ債権の処理、  
破産債権の取扱い、  
連帯保証人への請求、  
納付交渉・電話催告のポイント**

自治体債権の適正管理の基本原則等を踏まえ、即決和解、支払督促、訴訟の提起、強制執行等、裁判所を利用した債権回収手続きの具体的な進め方について学びます。

弁護士、自治体支援弁護士プロジェクトチーム代表  
瀧 康暢 氏

15:50 - 17:45 討議  
**課題演習**

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

12月12日 / 木

9:00 - 12:00 講義・演習

**裁判手続きを利用した債権回収、  
私債権の財産調査・税情報の共有**

弁護士、自治体支援弁護士プロジェクトチーム代表  
瀧 康暢 氏

自治体債権の適正管理の基本原則等を踏まえ、即決和解、支払督促、訴訟の提起、強制執行等、裁判所を利用した債権回収手続きの具体的な進め方について学びます。

13:00 - 14:10 事例紹介

**支払督促申立を利用した債権回収**

弁護士、自治体支援弁護士プロジェクトチーム代表  
瀧 康暢 氏

地方自治体における具体的な事例について学びます。

宮城県富谷市市民生活部税務課収納対策室職員

14:25 - 15:35 講義・演習

**生活困窮債権の放棄基準、  
生活再建型滞納整理**

弁護士、自治体支援弁護士プロジェクトチーム代表  
瀧 康暢 氏

自治体債権の適正管理の基本原則等を踏まえ、即決和解、支払督促、訴訟の提起、強制執行等、裁判所を利用した債権回収手続きの具体的な進め方について学びます。

15:50 - 17:45 討議  
**課題演習**

12月13日 / 金

9:00 - 12:00 発表・講評

**課題演習**

地方公共団体債権管理コンサルタント  
永嶋 正裕 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 -  
**修了式**